



### 人命救助で表彰

池内洋子さんが、人命救助で埼玉県央広域事務組合管理者から表彰され、北本市長が代理で表彰状を授与しました。

下石戸7丁目地内で、路上で倒れている77歳の男性を発見し、呼びかけたところ、心肺停止状態であったため、すぐに胸骨圧迫をして、駆け寄って来た人に119番通報を依頼し、救急隊到着まで胸骨圧迫を実施しました。男性は病院に運ばれ、無事に社会復帰できました。救命の連鎖がうまくつながった救命事例となりました。



### 南小学校創立50周年記念事業が開催!

11月11日、南小学校が創立50周年を迎え、「歴史と魅力を再発見! 夢と希望の南小」をスローガンに記念事業が開催されました。式典前に全校児童によるバルーンリリースが行われ、空いっぱいになっていく風船を、児童たちがいつまでも見上げていた姿がとても印象的でした。また、式典・祝賀会では、歴代校長先生のお話や50年の歴史を振り返るスライド上映、卒業生による記念演奏なども行われ、南小学校の新たな歴史を築く節目となりました。



### 石戸小学校放課後子ども教室を市長が訪問

11月21日、市長が6年目を迎えた石戸小放課後子ども教室を訪問しました。こども図書館長による詩の朗読や紙芝居、地域の人に教えてもらった指編みやトランプ等、自由活動に参加する元気な子どもたちとふれあいました。

放課後子ども教室は、市内全小学校に設置され、子どもたちが地域社会の中で健やかに育まれるよう地域の人の参画を得て、放課後に学習活動の支援や様々な体験・交流活動を行っています。

## ピンクリボンフェスinきたもと2017

市民リポーターの佐藤正子です。昨年10月21日に市役所で開催された「ピンクリボンフェスinきたもと2017」を紹介します。主催は、ピンクリボンの会きたもと。共催は北本市、後援は埼玉県、(公財)埼玉県健康づくり事業団。

オープニング・セレモニーの後の式典では、荒井副市長をはじめ来賓の皆さんのご挨拶。その後講演、パネルディスカッションが行われました。講演では、埼玉県立がんセンターの松本先生が「乳がん対策の現状と展望」をテーマにお話をしてくださいました。ディスカッションでは、副市長、松本先生、たけうちクリニックの竹内先生、市職員の人、代表の草野さんで、乳がんについての様々な質問に答えてくださいました。

「高濃度乳房」の場合、マンモグラフィーでは乳がんが分かりにくいとのことですが、「高濃度乳房」の本人通知はあまりされていないようですが、北本市では、本人通知を行っているの、検診を受ければ高濃度乳房であるかどうか分かります。今回のイベントでは、早期発見のためにも検診の大切さをあらためて感じました。

会場にはピンクリボンツリー、展示パネル・乳房の触診サンプルが設置されており、ブースには、ピンクリボンの啓発グッズや、可愛いグッズもたくさんあり、会場は華やかな雰囲気でした。



突撃!  
市民リポーター



リポーター  
佐藤 正子さん

詳しくは市ホームページへ